



「ルールを守って、バッチリ乗れそうです」

～交通安全教室～

5月28日（木）交通安全協会と八坂駐在所の方をお招きし、交通安全教室を実施しました。2時間目は3～6年生、3時間目は1・2年生をそれぞれ対象に行いました。

2時間目、3～5年生が学習する教室をのぞいてみました。予定では、運動場で実際に自転車を使っでの学習でしたが、前日からの雨で運動場が使用できず、教室で自転車の乗り方と点検の仕方について、講義形式による安全教室となりました。

講師の先生から、「自転車は車の仲間です」「13才になっていない人は歩道で自転車に乗ってよいが、車道に近い方を徐行で運転し、歩いている人を怖がらせてはいけません」「人が多いところは、自転車から降りて押して歩いてください」等のお話がありました。

さらに、「ぶたはしゃべる（ブレーキ、タイヤ、ハンドル、しゃたい、ベル）の点検をしてください」との点検の仕方のお話もありました。

子どもたちは、大変熱心に話を聞いており、時折うなずいています。最後に講師の先生が、「ルールを守ってバッチリ乗れそう？」と子どもたちに投げかけると、「はい！」という元気な声が返ってきました。

お話の中で、「自転車が人にけがをさせることがある」ことも取り上げられていました。自転車に乗るということは、自分の安全だけでなく、周りの人の安全をも守らなくてはなりません。年齢に関わらず、状況によっては責任が問われてくる場合があります。



子どもたちを対象にした教室ではありましたが、子どもさんを自転車に乗せる保護者の皆様も、子どもさんが加害者になる可能性は0ではないことを認識し、ご家庭でも安全な自転車の乗り方について、お話いただけたらと思います。

プールとともに心も磨いて・・・

～みんなでプール清掃～

6月に入り、プールでの学習が始まる時期となりました。ただ本校のプールは、すぐ横に大きな木々が生長して

おり、落ち葉や枝がプールの底一面に厚く溜まっています。これを除去する作業から始めなければならず、時間と労力がかかるものとなります。

そこで、6月5日（金）に、プール清掃を行いました。今年度もありがたいことに、保護者や学校運営協議会委員も参加していただきました。

10時から、あらかじめ水が抜かれたプールで、まず大人だけで落ち葉を取り除く作業をしました。3時間目に1～3年生がプール周りの掃除を行い、昼からは4～6年生がプール磨きの作業を進めました。

昼休みを終え、ぬれてもよい服装をした4～6年生16人が校舎の外に出てきました。大人は11人。総勢27人での作業です。

担任の先生の説明を聞き、いよいよ作業開始。束子で側面をこする子、デッキブラシで底を磨く子、バケツに汲んだ水を流す子と、分担して作業を進めます。



1年間の汚れですから、そう簡単には取れません。束子やデッキブラシでこする手に力が入ります。

私の近くでデッキブラシを使って磨いていた4年生が磨いたところを見ると、見事にピカピカです。「お願い。ここもきれいにしてくれる？」と私が別の場所を頼むと、快く引き受けてくれて、そこもやっぱりピカピカになっています。

清掃終盤、先生から、「黒いラインの上の汚れをよく磨いて」と声がかかります。すると、子どもたちは跪き、汚れの見えにくいライン上を束子でごしごしと丁寧に磨いています。作業を始めて1時間以上過ぎた中でも、子どもたちは誰一人と手を休める子はいません。

そうして、プール内はピカピカとなりました。

子どもたちが教室へと引き上げた後、保護者の方が自主的に残ってくださり、プール周りのまだ汚れが残っている場所を、時間をかけてきれいにしてくださいました。保護者の方とお話する中で、「こんなにプール掃除が大変だとは思わなかった。学校のために協力します」という涙が出るようなお言葉をいただきました。また、この日清掃に参加できなかった保護者の方からも、「どうしても仕事を休めなくて、参加できずすみません」とのお言葉もあり、保護者の皆様が学校を支えて下さろうとするお気持ちを大変うれしく、またありがたく思いました。



学校の子もたちとそれを支える保護者や地域の方の汗と熱い思いで、眠りから覚めピカピカとなったプールです。この光輝くプールとともに、心も磨かれ清々しい空気に包まれた本校です。